

# 第5次枕崎市総合振興計画スタート③

## 健康・福祉、教育文化、行財政は、このように取り組みます

### 4 健康で心がふれあうやさしいまちづくり(健康・福祉)

①生涯を通じた健康づくりの推進

- ・市民グループの育成や指導・相談体制などを充実し、健康づくりの推進体制を強化します。
- ・市民が主体的に健康づくりに取り組めるように、地域における日常的な健康づくりの場の提供に努めます。
- ・時間、場所、受診方法を工夫しながら市民が参加しやすい保健事業を推進し、検診等への参加を促進します。
- ・検診結果を活用した個別指導の充実など、市民の健康づくりに貢献できる効果の高い保健事業を推進します。

②質の高い医療サービスの充実

- ・市民の初期診療の重要性に対する意識を高め、すべての市民がかかりつけ医等を確保するように努めます。
- ・市立病院については、高齢化の進行や生活習慣病の増加などの社会環境の変化に対応した医療サービスが継続的に実施できるように健全な経営に努めます。
- ・救急医療・休日診療体制を充実するとともに、市外への搬送体制を強化します。
- ・国民健康保険については、医療費の適正化等への取組みを進め、健全な運営に努めます。

③安心して子どもを産み育てられる環境づくり

- ・多様化・高度化する保育ニーズにきめ細かく対応した延長保育等の保育サービスを実施する

とともに、質の高い保育サービスの提供に努めます。

- ・市民や地域による子育て支援の取組みや子育てに関する情報交換・相談活動を充実させるなど、安心して子育てができる地域環境づくりを進めます。
- ・育児休業制度等について市民や企業等の理解を深めながら利用を促進し、子育てと仕事を両立できるような就業環境づくりを進めます。
- ・3歳未満児の医療費無料化など市の助成制度の充実を図ることと、子育てに係る経済的負担の軽減を図ります。

④高齢者が安心して生活できる仕組みづくり

- ・シルバー人材センターの充実や第一次産業での就業継続支援などに取り組みます。

・高齢者が培ってきた知識や能力を、教育や福祉、地域活動等の様々な分野で発揮できるような仕組みづくりを進め、高齢者が活躍できる社会づくりを推進します。

- ・地域による高齢者への見守りや介護予防の取組みを強化することにより、高齢者が健康で自立した生活を維持できるように支援します。
- ・日常生活圏を基本とした介護サービスの確保と提供を図るとともに、介護家族への支援を充実し、在宅を中心とする介護を推進します。

⑤誰もが自立した生活ができる福祉の充実

- ・障害者や母子・父子家庭等の実態を的確に把握し、必要な人が必要な福祉サービスの支援を推進します。

7月号からお知らせしてきました、第5次枕崎市総合振興計画も今回が最後になりました。

第5次総合振興計画は、基本構想に掲げた将来都市像「人と物が豊かに交流し、協働で築く活力創造都市」を達成するため、生活環境、都市基盤、産業経済、健康・福祉、教育文化、行財政の6つの柱で構成されています。今月号では、健康・福祉、教育文化、行財政の3つの柱についてお知らせします。

今後「市長と語る会」を開催し、その中でも第5次総合振興計画の概要等についてお知らせする予定です。

### 5 豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちたまちづくり(教育文化)

①人間性豊かな人をつくる学校教育等の推進

- ・幼児教育については、保護者

や小学校との連携を図りながら、義務教育に向けた基礎づくりを進めます。

- ・確かな学力と豊かな人間性の育成を基本に、小中一貫教育の導入など発達段階に応じた教育を推進します。
- ・国際理解教育や情報教育など社会経済環境の変化に対応した教育を充実します。
- ・食育や郷土学習など、地域性を生かした教育を推進します。
- ・各学校の創意工夫による特色ある学校づくりを進め、特に小規模校については、児童数確保対策を含めて、小規模校の良さを生かした教育を推進します。
- ・施設の計画的な改修や学習機器の充実などの学習環境の整備充実とあわせ、学校の安全対策を強化し、安心して楽しく学べる環境づくりを進めます。

③豊かなスポーツライフの実現

- ・生涯スポーツ振興の柱として、幅広い世代の人が参加できるコミュニティスポーツクラブの設立を進めます。
- ・社会体育施設等の計画的な整備や学校体育施設の有効活用など、できるだけ身近な場所ですポーツに親しめる環境づくりを進めます。
- ・指導者の育成や民間事業者との連携を図りながら、市民のニーズに合ったスポーツに親しめるような体制づくりを進めます。

④個性あふれる多様な文化の振興

- ・既存の施設を利用した歴史民俗資料館等や史跡等の活用など、伝統文化の保存・継承のための拠点整備を検討します。
- ・活動団体に対する支援や無形文化財のデジタル化など、伝統文化の適度な継承・保存と学校教育や生涯学習等への効果的な活用を図ります。
- ・文化団体等の活動を支援するとともに、多くの市民が多様な芸術文化に触れ、参加できるように施策を充実します。
- ・南浜館を中心とする「芸術の森構想」を推進し、市内内外の人が文化を通じて交流できる、南薩の芸術文化の交流拠点づくりを進めます。

### 6 新しい時代を拓く、連携と協働のまちづくり(行財政)

①協働のまちづくりの実践

- ・多くの市民の声をまちづくりに反映させるため、情報公開、広報広聴活動の充実を図るとともに、積極的に市民が市政運営に参画できる仕組みづくりを進めます。
- ・市民自らが行う地域のまちづくりビジョンの策定を進めるとともに、市民自らが行う地域づくり活動が活発に展開されるような仕組みづくりを進めます。
- ・家庭、学校、職場、地域において男女平等の意識づくりを進めるとともに、行政活動の様々な場面において、率先して女性の登用を図ります。

②質の高い市民サービスの実現

- ・多様化、高度化する市民ニーズに的確に対応し、市民の満足

度を重視する市民志向の行政を確立するために、市民の立場に立った利用しやすいサービスを提供する取組みを進めます。

- ・質の高いサービスの提供を図るために、職員の政策形成能力の向上や専門研修など各種研修の充実を図ります。
- ・ITを積極的に活用した業務革新を行い、業務の効率化・迅速化・質の向上と、行政情報をいつでも身近に活用できる電子市役所の実現を目指し、行政情報化の推進に努めます。

③新時代に対応する行財政改革の推進

- ・「行政改革大綱」を指針として、事務事業の効率化やサービスの向上などの計画的な行財政改革を進めるとともに、行政評価システムの導入を図り、効果的・効率的な行財政の運営を行います。
- ・民間の経営手法や民間活力の導入による公共サービスの民営化・民間委託等を推進し、効率性の高い行政運営への転換を図ります。
- ・新しい時代の変化に対応できる人材の育成に取り組みます。
- ・財政運営については、既存事務事業の見直しや企業会計等の健全化により、自主財源の確保と充実を図ります。

④生活圏の拡大に対応した広域行政の推進

- ・広域行政については、南薩広域市町村圏を基本に周辺市町との連携を強化し、事務の共同処理や施設の共同利用・政策連携を推進し、効果的・効率的な広域行政を展開します。
- ・産業、文化、福祉、交通など幅広い分野の連携を進め、多様な主体の協働により魅力ある広域生活圏づくりを進めます。
- ・市町合併については、本市域の継続的發展と南薩地域全体の浮揚のために必要不可欠であるという認識のもと、周辺自治体と連携を図りつつ積極的に推進していきます。

なお、第5次枕崎市総合振興計画の全文につきましては、今後、市のホームページに掲載するなど、市民の皆さんにお知らせしていきます。

## ■第5次枕崎市総合振興計画スタート③

②豊かな人間性を育む生涯学習の推進

- ・市民の学習ニーズの高まりに対して、学習機会や学習分野の拡充、生涯学習施設の整備充実、学習成果を活用できる環境づくりに努めます。
- ・豊かな体験活動の機会の充実や家庭教育への支援などに積極的に取り組みます。
- ・地域の連帯感や教育力を高め、心豊かでたくましい青少年の育成に努めます。

②質の高い市民サービスの実現

- ・多様化、高度化する市民ニーズに的確に対応し、市民の満足



◎企画調整課企画調整係  
TEL 72-1111 内線 225